



今回の薬王寺参拝であるが、多少の商業主義的傾向はあるものの、(四国は対人口比にお寺が多く、参拝者集めに寺社間の競争も激しく特色が必要なのから)『一円玉厄払い』の儀式、祈祷の仕組み、本堂や塔からの眺望、温泉、土産物店などもエントナーテイメント性に富んだ面白いお寺だった。江戸時代には『お伊勢参り』や『大山詣』など寺社の参詣参拝が庶民の娯楽となっていたように、ここ薬王寺も歴史的にも庶民の娯楽として往時の賑わいが現代からも想像できた。また老若男女全ての人に受け入れられ、『一円玉を用いた厄払い』というコンテンツを持つ稀有なお寺である以上に、お金を捨てるという行為が体験できかつ、道義的にも許される場所という意味において、四国はおるか日本を代表するアミューズメント施設ではないかと感じた。我々の勤める業界にも関係の深い、薬師如来を本尊とする薬王寺。是非皆様にも人生に一度は参られることをお勧めしたい。その際は一円玉を持参して…。

# 被災地訪問

医療法人啓仁会 平成クリニック(埼玉県所沢市)

院長 構木 睦男



GWを利用して3度目の被災地訪問をして来ました。日頃何も出来ないのので、旅費、宿泊費、生活費を被災地に落とすためにささやかな応援をする為です。北の2県の地震津波の「天災」被害が大きかったことは明らかですが、福島の被害には「人災」が加わり未だ進行性です。この天災は100年に一度かもしれませんが、この人災は100年続く感じでしょうか?その意味もあって、今回福島は3回目になりました。

福島第一原発の検問がある所で行ったのも2度目になりますが、今回はいわき市のJTBツアーズで放射能探知機いわゆるガイガーカウンターを借りて、放射能を実測してみました。震災前はJリーグの合宿所だったJビレッジが原発事後処理のセンターとなっています。かの有名な吉田昌郎所長もここから指示を出していたようです。そのJビレッジの交差点の反対側にあるホテルに泊まりました。当初は、いわき市近郊で泊まるつもりでしたが、旅行の決断をするのが遅すぎた為、広野町のこのホテルしか予約が取れませ



右手が検問所。左に見えるお巡りさんは無防備で何時間立っているのでしょうか?心配です。

GWを利用して3度目の被災地訪問をして来ました。日頃何も出来ないのので、旅費、宿泊費、生活費を被災地に落とすためにささやかな応援をする為です。北の2県の地震津波の「天災」被害が大きかったことは明らかですが、福島の被害には「人災」が加わり未だ進行性です。この天災は100年に一度かもしれませんが、この人災は100年続く感じでしょうか?その意味もあって、今回福島は3回目になりました。

動いておられる方々の様子も少しは感じられるのではないかと、かえって良かったかな?等と思いつつも、コンビニも無い地区だらうから飲食がどうなるか心配しました。「ハリー・ポッター」という名前でしたが、外見はバラック住居。仮設住宅とあまり変わらないのではと思われました。7、8千円で朝夕の食事が付き食材も豊富で納得出来る割安な料金でした。しかし、ホテルに入ったら周りには何も無く、スロットの器械が10台くらい置いてある以外娯楽無しという

環境です。寝ようとすると轟音が響き始め、とても眠れそうも無いほど五月蠅いものでした。翌日聞いたら浜風でこの時期ももっと激しくなることでした。しかし、まさに台風もどきでした。かなり凄かったです。

2日目 地元のタクシイに来て貰い、第一原発に限りなく近づきました。前日のホテルの部屋や周りの側溝などもGPS(GPS)のクロシ(ヘルト)へらいでしたが、第一原発に向かう検問所では明らかに30を超えているお巡りさん達は、大丈夫なのか心配しました。警棒やピストルは装備しているかも知れませんが、放射能には全く無防備だと思われました。彼等は知らされているのだろうか?不安になりました。

3日目 福島市から仙台を経て仙石線4駅27分、松島海岸で牡蠣の櫃まぶしを頂きましたが、牡蠣の佃煮みたいなものでお勧め出来ません。仙石線代行バス9バス停42分で矢本から再び仙石線5駅14分でもっと石巻着。

前回石巻訪問時は瓦礫の山々でしたので、その瓦礫が消えただけでも見た目には大変な復興だと感じました。心の傷の回復は全く別でしょうか…。



これらの除染廃棄物の山々が何時迄増え続けるのでしょうか? 人災は未だ進行形です。

4日目 石巻から石巻線7駅経由して陸羽東線3駅11分。古川から新幹線に乗り換えて盛岡へ。快速リアスに乗り継ぐ予定が昼の早い時間で終わってしまったとのこと。次の山田線を2時間以上待って、トコトコ2時間へらいてやっと宮古着。

5日目 宮古から三陸鉄道北リアス線約100分、久慈で一休み、八戸線23駅約2時間で青森県八戸到着。時間待ちで構内をフロウク、青森井が聞こえて来ません。キオスクのおばさんに聞くと、「ここは青森井でなく、八戸井ですからおねえさん。よそ者には区別もつかないよお?と聞きました。はやくさ24号に2時間半余りで大宮に着きました。翌日は休み明けで日頃の1.5倍入りの仕事量になりますから正直疲れました。非常に残念ですが、この行程表はお勧め出来ません。